

とちぎ農林倶楽部規約

[目的]

第1条 本倶楽部は、ボランティア精神に基づき、会員自らが農林業体験を行うことによる環境保全や自己啓発を図りながら、地域が元気になるようにしていくことを目的としている。また、本倶楽部は同志が農林業体験に参加しやすくすることで、同志の人材育成を積極的に推進していく。

[名称]

第2条 倶楽部の名称を「とちぎ農林倶楽部」とする。

[活動内容]

第3条 本倶楽部は、目的達成のため、次の活動を行なう。

- (1) 生物多様性の回復に関すること
- (2) 在来農法の実践に関すること
- (3) 在来文化の情報発信に関すること
- (4) その他目的達成に必要なこと(農山村の地域資源を次世代に継承すること)

[組織]

第4条 この組織は、農林業体験に関心を持ち、本倶楽部の趣旨に賛同して共に活動に参加できる人をもって組織する。

[役員]

第5条 本倶楽部に次の役員を置く。
役員は、部員の互選をもって選出する。

(1) 部長	1 名
(2) 副部長	1 名
(3) マネージャー	1 名
(4) アドバイザー	若干名

[役員任期]

第6条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員及び補充により新たに選任された役員任期は、前任者の残任期間とする。

[役員の任務]

第 7 条 役員の任務は、次のとおりとする。

- (1) 部長は、本倶楽部の業務を総括する。
- (2) 副部長は、部長を補佐し、部長に事故のあるときはその職務を代行する。
- (3) マネージャーは、会計簿の処理にあたる。
- (4) アドバイザーは、この倶楽部の運営に対してアドバイスをする。

[加入及び脱会]

第 8 条 加入及び脱会は、随時部長に申し出るものとする。

[会議]

第 9 条 この倶楽部は、定期総会及び役員会を開く。但し、部長が必要と認めたときは臨時総会を開催することができる。

- (1) 定期総会は年 1 回開催する。
- (2) 役員会は必要に応じて部長が召集する。

[負担金]

第 10 条 活動に必要な負担金は各活動ごとに随時募るものとする。

[会計および会計年度]

第 11 条 この倶楽部は、負担金及び収益金、その他の収入金等でまかなう。会計年度は、6 月 1 日から 5 月 31 日までとする。

[その他]

第 12 条 この規約に定めのないものについては、役員会の議決を経て部長が別に定める。

[附則]

この規約は、平成 20 年 6 月 1 日から施行する。